

学校だより

伊豆市立熊坂小学校

3月号

平成31年度学校教育目標『気づき 考え やりぬく子』

重点目標 「すすんでやります 心をこめて」

合い言葉 「明るいあいさつ きれいな学校」

熊坂小学校長 松下 八十二

1年間、ありがとうございました

例年より暖かい日が続いています。校庭のもくれんは早くも白い可憐な花を咲かせ始めたり、池の金魚の動きが活発になったりと、校庭の至る所で春を見つけることができるようになりました。

令和元年度も、残すところ1か月というところまでできました。6年生は卒業式に向けて準備・練習に取りかかろうかというとき、新型コロナウイルスの感染が心配されるため、明日3日(火)より臨時休校に入ることになりました。また、年度末ということで、各学年この1年の学習や生活のまとめをし、来年度に向けての目標を定め、進級・進学に弾みをつけるための大事な時期であるため残念でなりません。また、少しでも多くの思い出を持って、熊坂小を巣立ってもらいたいと考えている6年生には、大変申し訳なく思います。しかし、子どもたちの安全を考えると、やむを得ない措置かと思えます。

明日より臨時休業、20日からは春休みに入ります。卒業式までには、まだいろいろな行事が予定されていましたがそれもできなくなり、中途半端な形で令和元年度の終了を迎えることになりました。今年度、お世話になった方々にお礼もできず終了することはとても心苦しく思います。この紙面をお借りし、「1年間ありがとうございました。」とお礼を申し上げたいと思います。また、保護者、地域の皆様には、明日より子どもたちは家庭・地域へ帰り、我々の目の届かない所での生活が始まります。この時期、今までに例のない長期の休みとなります。「地域の子は地域で育てる」と言います。今まで通り、子どもたちを暖かく見守っていただきたいと思えます。4月7日に、子どもたちの元気な姿を見られることを楽しみに、我々も今年度のまとめと、次年度へ向けての準備をしていきたいと思えます。

子どもたちを地域で見守り、育てる

<2月20日 「くまっ子の未来を考える」ワークショップ>



来年度からのコミュニティスクールへの準備として、子ども・保護者・地域の皆さんと「くまっ子の未来」について考えるワークショップを行いました。当日は、地域の皆さん20名程にもお集まりいただき、約80名のワークショップとなりました。

会の始めには、校長より、子どもたちの置かれている現状や未来予想についての説明、今後の予測困難な時代を生き抜く力として必要な「多様な人との関わる中で、自分なりの考えをつくる」ために、地域全体で子どもを育てることの大切さについて話をさせていただきました。その後には6人程のグループに分かれ、始めに「どんな中学生・大人になりたいか」「どんな大人になって欲しいか」というテーマで意見交換を行いました。「挨拶がきちんとできる人」「困っている人がいたら助けられる人」

「目標をもって生きられる人」など、多くの思いが出されました。次は「そのために何ができるか」についての意見交換です。「地域の人ともっとつながって、仲良くなればいい」「多くの人のお話を聴く機会・一緒に活動する機会をもっと増やす」など、子ども・保護者・地域の方、それぞれの立場でできることや「皆で一緒に何かをしよう」という共通した考えが多く出されました。



今回は、「地域の子どものことを知って欲しい」「地域の人と出会うことが欲しい」という願いをもって取り組みました。参加した皆さんの笑顔があちこちで見られ、本当に嬉しく思います。今回のワークショップに関わっていただいた皆さん、本当にありがとうございました。今後とも「地域とともにある学校」であるために、ご協力をお願いいたします。

「くまっ子に未来を考えるワークショップ」の感想

<子ども>

- いつもは話さない地域の人と話せて楽しかったです。地域の方のお話を聴くと、昔は身近な物で遊べるものを作っていたと聞いていました。でも私は遊ぶ物を作らないで、ゲームで遊んだりしているので、聴いたことを弟などに話して実行してみたいです。
- みんな熊坂をいい町にしたいと言っていたので、いろいろな人と協力して熊坂をいい町にしたい。
- 地域のみなさんがどんな中学生や大人になって欲しいかが分かりました。地域の皆さんがなって欲しい中学生や大人になれるようにしたいと思いました。皆さんとふれあえて楽しかったです。
- 地域の人と絆が深まって良かったです。皆の意見がたくさんで、みんなが思っていることを知れて嬉しかったです。
- もっと人と関わって、いろいろな交流をすればよい熊坂になると思いました。地域の人といろいろな意見を交換して楽しかったです。

<保護者>

- 参加させていただいた保護者も子どもたちも地域の方と意見を出し合ったり、交流したりする場があまりないので、今回のワークショップはとてもよい経験になったと思います。今後の熊坂の事を地域の方と考えることはとても大切だと思います。
- 地域の方々と話し合う機会がなかったので、とてもよい会だと思います。知らないところで地域の方が見守ってくれている事が分かり、良かったです。
- 地域や学校、子どもと大人の未来が明るくなるよう、具体的な取組みがあることが嬉しいです。自立、自律した大人になるよう、地域のみなさんで育てていければと思います。

<地域の方>

- 全てのことで人と人のコミュニケーションを取る場を設定するような意見が多かったように思います。学校+地域で機会を作っていければ、地域の絆も深まっていくのではないのでしょうか。今日のワークショップは、きっかけ作りとしてとても良かったと思います。
- 本日のワークショップで感じたことは、子どもたちも地域に溶け込む気持ちが非常に高いということです。地域でも子どもたちの気持ちを大事に、子どもたちの希望を聞き、できる事を検討します。



<ボランティア登録のお願い>

子どもたちと一緒に活動して下さる方を募集します。野菜作りや家庭科・図工のお手伝いなど「できること」を「できる範囲」でお願いできればと思います。ボランティア登録申請書を合わせて配付します。ご協力いただける方は、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

<4月の主な行事予定>

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 7日(火) 始業式・入学式 | 24日(金) 参観会・父母と先生の会総会 |
| 27日(月)~30日(木) 家庭訪問 | |